

福寿園だより

Vol. 57
平成26年4月10日発行



- ◆特別養護老人ホーム福寿園…………… 定員100名
(うちショートステイ20名)
- ◆ケアハウスさくら荘…………… 定員30名
- ◆福寿園デイサービスセンター…………… 定員42名
(うち認知症12名)
- ◆福寿園ヘルパーステーション
- ◆福寿園居宅介護支援センター
- ◆原町東地域包括支援センター

編集
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会

〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-70
TEL (0244)25-2811
FAX (0244)25-2812
URL <http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/>
MAIL fukujuen@chive.ocn.ne.jp



特別養護
老人ホーム福寿園



福寿園デイサービスセンター



原町東地域包括支援センター



ケアハウスさくら荘



事務



福寿園居宅介護支援センター



福寿園ヘルパーステーション

元気のある福寿園

福寿園施設長

大内 敏文

3・11から3年。全国紙、地方紙の新聞記者から取材を受ける機会が多い。ほとんどの記者は3年が経過したことから状況は落ち着いているだろうと思っている。

ところが、介護に係わる実情は違う。増え続ける施設待機者、仮設等で急激に増加している認知症や支援を必要としている高齢者に対し、職員不足から定数を削減し、新規利用者を制限せざるを得ない事業者が増加しており、サービスを利用できない介護難民を生んでいる現状を見るにつけ、状況はますます深刻化しているように感じる。しかし、暗い話題ばかりではない。福寿園では、4人目となる100歳の新たな長寿者が誕生した。また、若い職員も元気があり、去年入職した職員が1年を迎え立派に独り立ちする。育児休業を終え、5人の職員が復帰し、子育てと両立しながら頑張っている。このような現状を見ると明るい兆しも見えてきているのを感じる。

当法人は、市民に介護サービスを提供して16年目を迎え、現在も800人の方々にご利用いただいています。今後も地域の支援を得て、使命感を持って市民の負担にこたえられるよう邁進してまいりますので、宜しくお願いたします。

ケアハウス さくら荘

高齢者のための健康講座

2月20日(木)に健康講座を開催し、22人の方に参加頂きました。講師に、南相馬市健康づくり課作業療法士 伊賀様・保健師 渡部様を迎え、脳卒中・高血圧予防について学びました。講義に加え「高原列車は行く」「青い山脈」の歌に合わせて体操もあり、とても楽しく受講出来ました。



雛祭り

3月3日(月)、「日本舞踊歌謡舞踊・小藤流」11名の皆様に来園頂きました。30分程の短い時間でしたが、4曲もの歌謡舞踊を披露してくださいました。手作りの雛人形を飾った会場で、金屏風を背にした優雅な舞いを間近で鑑賞された利用者の皆さんからは、感嘆と称賛の声が上がっていました。



愛 *こんたくと!

ヘルパーステーション

震災から3回目の桜の季節を迎えました。振り返れば、いろいろな出来事が・・・。

心が曇った時、利用者の皆様からいただいた温かい言葉や笑顔にどれほど励まされたことでしょう。皆様の優しさに支えられ、今日まで頑張れましたこと、心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

震災以降、同居ご家族の避難等諸事情により高齢者世帯が増えています。それに相まって、ご自宅で生活されるために介護が必要となる方もたくさんいらっしゃると思いますが、慢性的な介護職員不足により、ご要望通りに介護サービスを提供できない現状があります。介護が必要なのに受けられなくて困っている、そんな方を一人でも減らすにはどうしたら良いのでしょうか? 真に必要な介護とは? 介護を必要としている方に一人でも多くサービスを受けていただくため、知恵を絞っていかなくてはならないと痛切に感じます。同時に、利用者の皆様に、これからも安心してご自宅で生活していただけるよう、職員一同努力して参りますので、今年度もどうぞ宜しくお願い致します。

こんにちわ

原町東地域
包括支援センター
です!

平成26年度家族介護教室

今年度も、南相馬市から委託を受け「家族介護教室」を開催いたします。第一回目の家族介護教室は5月です。皆様お気軽にご参加ください。

●日時 平成26年5月28日(水)

13時30分～15時

●会場 原町保健センター

●講師 南相馬市健康づくり課保健師

●対象者

在宅で実際にご家族の介護をされている方、また介護教室のテーマに関心のある方

●テーマ 「介護者の健康づくり」

●参加費 無料

●事前にお申込みが必要です。

●申し込み先

☎0244-2413390

原町東地域包括支援センター

今年度のスケジュール

★平成26年8月

テーマ「認知症を学ぼう」

★平成26年10月

テーマ「介護技術(排泄)」

★平成26年12月

テーマ「高齢者の権利 (悪徳商法)」

詳細につきましては、広報みなみさうまへ随時掲載いたします。

豆まき

特別養護老人ホーム福寿園

忘年会



2月2日、一日早い節分の豆まきをエリアごとに行いました。

利用者の皆さんは力強く、「鬼は外！福は内！」

と大きな声を出し、鬼を追い出していました。

豆まき後は、鬼も一緒にみんな仲良く落花生をいただきました。

心の中の鬼を追い払い、今年も健康で笑顔溢れる一年になりますように♪

昨年の12月末に忘年会を開催しました。各エリアで寄せ鍋を作り、昼食時に皆さんに召し上がっていただきました。また、豪華なお寿司やプチケーキ、ビール(ノンアルコール)、ジュース等、普段は食べる機会が少ないご馳走が並びました。手を叩いて喜んでくださる方が多く、とても楽しい忘年会だったとの感想をいただきました。新しい年も素敵な一年になると良いですね。



4月 奉仕作業



9月 敬老会



1月 神楽



2月23日(日)に福寿園・万葉園家族会合同懇談会をロイヤルホテル丸屋で開催し、福寿園からは29名のご家族の皆様が参加されました。普段はあまり交流の機会がありませんが、当日は職員も含め、多くの方々との交流を図ることが出来ました。また、家族会の協賛による活動報告では、利用者様の素敵な笑顔満載の写真を拝見致しました。ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。今後ともご支援ご協力の程、よろしくお願い致します。

敬老会 プレゼント



福寿園・万葉園 家族会合同懇談会

職員内部研修会



2月13日、南相馬市立総合病院在宅診療科 根本剛医師、鈴木良平医師、永野真弓看護師長をお招きし、『高齢者の医療とターミナルケアについて』と題して、研修を行いました。

根本医師から、現在先生が担当している「在宅での看取り」について、家族との信頼関係がとても大切であると、事例を基にお話いただきました。

永野看護師長からは、私たち自身の死生観を考えることの必要性や介護施設で看取りを行うためには、その人が望む最期を心身両面から支援していくことが大切であるというお話をいただきました。「(自分らしく・その人らしく) 生きること」と「最期」について深く考える機会となりました。



ハッピーデー

(福寿園デイサービス)

1月の行事として「新春かるた取り大会」を行いました。2種類のかるた(昔話・雑学)を使い、グループに分かれて対戦しました。各グループの優勝者には、福袋をプレゼント。最後に職員手作りの「おみくじ」を引いて今年の運勢を占っていただきました。

2月は「節分」にちなみ、「寸劇・桃太郎」の中に「豆まき」を取り入れ、利用者さんに鬼退治をして頂きました。日替わりで職員が桃太郎や犬・猿・雉等を演じましたが、アドリブが多く桃太郎とは違う内容になる場面もあり、皆さんに大いに楽しんでいただきました。

3月は「ひな祭り」と題して、「桜餅作り」を行い、日本舞踊歌謡舞踊・小藤流を鑑賞しながら桜餅を召し上がって頂き、楽しいひと時



1月 新春かるた取り大会



2月 節分

を過ごしました。これからの行事として、4月「花見ドライブ」、5月「感謝のポストカード作り」を計画しています。26年度も利用者の皆さんに楽しんでいただけるような行事をたくさん考えていきます。



3月 ひな祭り

いつもありがとうございます
ごぞいます

寄付 (12月11日～3月10日)

- ◎太田 福裕様 (原町区北町) 寄付金
- ◎萩原 幸昭様 (原町区錦町) 寄付金
- ◎佐々木一秀様 (原町区橋本町) 寄付金

寄贈 (12月11日～3月10日)

- ◎飯綱町観光協会様 (上水内郡飯綱町) りんご
- ◎市川 和子様 (原町区大木戸) みかん
- ◎市川 潤様 (原町区大木戸) みかん
- ◎花キューピット協同組合 励まし花キューピット事務局様 (東京都品川区) シクラメン

編集後記

花のつぼみもふくらむ春となりました。暖かな日が続き、心も体もほっとする今日この頃。次号から広報委員会が新メンバーになります。今後ともよりよい広報誌作りに努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



- ◎松下 浩之様 (静岡県牧之原市) 大澤 幸子様 (静岡県牧之原市) みかん
- ◎高木アキ子様 (原町区大木戸) みかん
- ◎NPO法人ほっと悠理事長 村田 純子様 (原町区本陣前) おむつ
- ◎名鉄観光 佐藤様 (福島市本町) 飾り物
- ◎杉並区井草中学校 PTA会長 高野 眞一様 (東京都杉並区) フェイスタオル
- ◎麻生町内会婦人部様 (北海道名寄市) 手編みくつ下等
- ボランティア (12月11日～3月10日)
- ◎踊り 日本舞踊歌謡舞踊・小藤流様
- ◎歌の集い (第2水曜日) 南地区福祉委員会様
- ◎洗濯物たたみ ひがし地区福祉委員会様
- ◎マジック 原町マジック研究会様
- ◎歌・踊り マスコット会様 鈴木 良子様 栗林由美子様